

魚道清掃ボランティア参加

令和5年7月23日、特定非営利活動法人 北海道魚道研究会が主催する「第13回魚道清掃ボランティア」に当社から3名が参加いたしました。

毎年、魚道清掃ボランティアへの参加を心掛けているところですが、令和2・3年は新型コロナウイルス感染防止のため中止、昨年は自粛ムードの中での再開でした。今年度は晴れて通常開催となり、参加人数も例年通りの60名前後、同業他社や資材メーカー等の民間企業に加えて、発注機関からも10名以上の方々が参加されました。

札幌市西区福井の五天山公園駐車場に集合し、左股川と盤溪川の魚道清掃を行いました。

これまでの清掃活動は「魚道周辺でのゴミ拾い」や「魚道内の土砂撤去」、「魚道上流の環境改善等」を繰り返し実施していましたが、今回新たな取り組みとして現地ワークショップを開催しました。「対象魚道の問題やその改善方法」、「今後清掃活動が不要となる方策」など意見交換が行われ、来年は魚道上流の土砂堆積によって閉塞しないように魚道上流へ水制工又は木杭等を設置し再来年にその効果検証を行うなど具体的な取り組みが議論され、問題共有する良い機会になりました。



魚道はなぜ詰る？ “どうすれば”の部分进行现场で深掘



問題意識を持って清掃作業を実施



炎天下のため木陰に避難して昼食



食欲のある若手社員 と 疲労を隠せない営業部長